

背景目的

肌荒れは多くの人が抱える悩みであり、原因の一つである乾燥に焦点を当て、化粧水による保湿ケアで最も効果的に乾燥対策できる方法を調べる。

すでにわかっていること

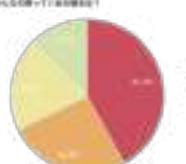
肌荒れの主な原因の一つが乾燥であること。乾燥によって肌のバリア機能が低下し、外的刺激に敏感になることで炎症やかゆみ、あかみが引き起こされる。化粧水は乾燥による肌荒れを防ぐために肌に水分を補給し、保湿を高める役割を果たす。

仮説

肌質(普通肌、乾燥肌、脂性肌)によって化粧水の保湿効果に違いが見られ、各肌質に適した化粧水を使用することで、乾燥によるトラブルを防ぐことができる。この結果はSDGsの目標3.12に貢献する

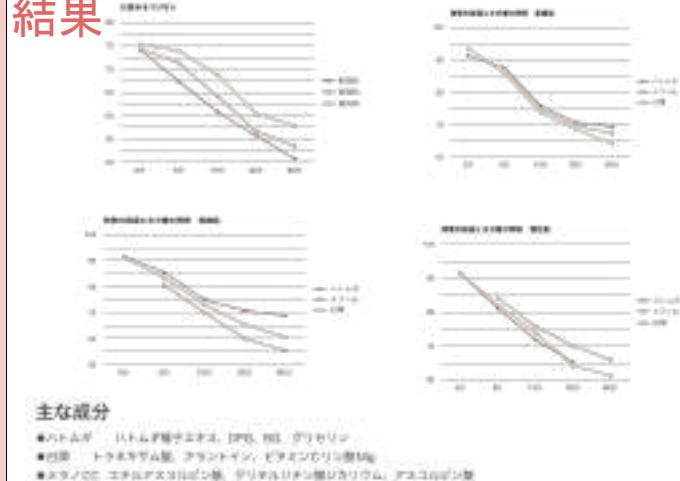
研究方法

- 実験参加者20名(普通肌、乾燥肌、脂性肌の3つの肌タイプに分類)-参加者にアンケートを実施し、使用している化粧水を確認。その結果ハトムギ、白潤、メラノCCの三つが選ばれた
 - 実験の実施-参加者は一週間ごとに異なる化粧水を使用し、その効果を測定した。実験は以下の順番で行った。
- 第1週 ハトムギ化粧水
第2週 白潤化粧水
第3週 メラノCC化粧水
- ③参加者には入浴後に化粧水を顔に均等に塗ってもらうように指示。各化粧水を塗布した後、指定した時間帯で肌の水分量を測定。
- ④データの収集-1週間ごとにデータを収集し、平均をとり、その結果を比較し、データにまとめる。



⚠ 一定の条件で測る、部位を頬に統一する。

結果



結論

皮脂が過剰に出る脂性肌にはメラノCC、肌の水分量がたりていない乾燥肌にはハトムギ化粧水、普通肌は肌のトラブルが少ないためどの化粧水でも合うことがわかった。

考察

メラノCCにはビタミンCが多く含まれており、そのビタミンCには皮脂抑制作用があるため、皮脂の過剰な分泌を抑えてくれる。よって、脂性肌にはメラノCCが適していると考えられる。

ハトムギ化粧水は、肌の水分蒸発を抑え、補給した水分をしっかりと保持できるという好循環を生み出してくれるため、乾燥肌に適していると考えられる。

●白潤やメラノCCなど肌を白くする成分やビタミンCなどの有効成分が入っているものは刺激を与える可能性が得るため、乾燥肌や敏感肌の人にはやや刺激が強い結果になると考えた。

参考文献

<https://www.teu.ac.jp/gakubu/2022.html?id=22> 東京工科大学